

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成29年2月分【埋立中調査①】)

【廃棄物処分場周辺 水質】

【廃棄物搬入施設周辺 大気質・交通量】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪市 港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 12
3. 調査結果の概要	I - 13

II 事後調査結果

1. 水質（廃棄物処分場周辺）	II - 1
2. 大気質（廃棄物搬入施設周辺）	II - 7
3. 交通量（廃棄物搬入施設周辺）	II - 16

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 29 年 2 月の事後調査の概要は表-1 に、調査地点の位置は図-1 に示すとおりである。

表-1 (1) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立てに係る調査 大気質)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	2月1日~28日	通年連続

表-1 (2) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	2月2日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

表－１(３) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（放流水、内水及び護岸外周(1)）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
濁度 水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1点	2月1日～28日	連続測定
浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS)	放流水 1点 内水 1点	2月1日、7日、14日、 21日	1回／週
水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)	(処理原水)	2月7日	1回／月
全磷(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数		2月7日	4回／年 (5月、8月、11月、2月)
透明度 水温 塩分 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	護岸外周 3点×2層 (護岸から30m) 【19, 20, 21】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	2月2日	4回／年 (5月、8月、11月、2月)

表一(4) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (放流水、内水及び護岸外周(2))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
<p>●健康項目等</p> <p>カドミウム</p> <p>全シアン</p> <p>鉛</p> <p>六価クロム</p> <p>砒素</p> <p>総水銀</p> <p>アルキル水銀</p> <p>PCB</p> <p>ジクロロメタン</p> <p>四塩化炭素</p> <p>1,2-ジクロロエタン</p> <p>1,1-ジクロロエチレン</p> <p>シス-1,2-ジクロロエチレン</p> <p>1,1,1-トリクロロエタン</p> <p>1,1,2-トリクロロエタン</p> <p>トリクロロエチレン</p> <p>テトラクロロエチレン</p> <p>1,3-ジクロロプロペン</p> <p>チウラム</p> <p>シマジン</p> <p>チオベンカルブ</p> <p>ベンゼン</p> <p>セレン</p> <p>フェノール類</p> <p>銅</p> <p>亜鉛</p> <p>溶解性鉄</p> <p>溶解性マンガン</p> <p>全クロム</p> <p>陰イオン界面活性剤</p> <p>有機燐</p> <p>ほう素</p> <p>ふっ素</p> <p>アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物)</p> <p>1,4-ジオキサン</p> <p>塩化ビニルモノマー</p> <p>1,2-ジクロロエチレン</p>	<p>放流水 1点</p> <p>内水 1点</p> <p>(処理原水)</p> <p>護岸外周 3点×2層</p> <p>(護岸から30m)</p> <p>【19, 20, 21】</p> <p>上層:海面下1m</p> <p>下層:海底面上2m</p> <p>塩化ビニルモノマー、1,2-ジクロロエチレンは護岸外周のみ調査</p>	<p>放流水、内水</p> <p>2月7日</p> <p>護岸外周</p> <p>2月2日</p>	<p>放流水、内水</p> <p>4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p> <p>護岸外周</p> <p>4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p>
<p>ダイオキシン類</p>	<p>ダイオキシン類は上層のみ調査</p>		<p>放流水 4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p> <p>内水 2回/年</p> <p>(8月、2月)</p> <p>護岸外周 1回/年</p> <p>(8月)</p>

表一(5) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質 (処分場周辺))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P) クロロフィルa n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	6点(護岸から500m)×2層 【13, 14, 15, 16, 17, 18】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	2月2日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
ガドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機燐 1,4-ジオキサン			2回/年 (8月、2月)

表－１（６）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位	4点(表層土) 【2, 3, 4, 5】	2月2日	2回／年 (8月、2月)

表－１（７）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質（処分場周辺））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●一般項目 粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位	1点(表層土) 【15】	2月2日	2回／年 (8月、2月)
●有害項目＜含有量試験＞ アルキル水銀 総水銀 カドミウム 鉛 有機磷 六価クロム 砒素 シアン PCB 銅 亜鉛 ふっ化物 トリクロロエチレン テトラクロロエチレン ベリリウム クロム ニッケル バナジウム 有機塩素化合物 ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン			

表－1(8) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 騒音・低周波空気振動）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル 低周波空気振動音圧レベル	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回／年 (4月、10月)

表－1(9) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 悪臭）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
臭気強度 臭気指数 特定悪臭物質濃度	1点(大阪南港野鳥園)	—	2回／年 (8月、9月)

表－1(10) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 陸域生態系（鳥類））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
鳥類の生息状況	4点 【a, b, c, d】	実施年に該当せず	4回／年(2年おきに実施) (5月、6月、8月、2月)

表-1 (11) 事後調査の概要 (廃棄物搬入施設に係る調査 大気質、騒音、振動、交通量、悪臭)

調査項目		調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
大気質	二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	2月1～7日 2月12～18日 2月21～27日	1週間×4回/年 (5月、8月、11月、2月)
騒音	道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	—	2回/年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
振動	道路交通振動レベル	搬入ルート沿道 大阪基地 : 2点 【No.2、3】 堺基地 : 2点 【No.1、2】 泉大津基地 : 2点 【No.A、B】	—	2回/年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
交通量	廃棄物輸送車 一般車	搬入ルート沿道 大阪基地 : 3点 【No.1、2、4】 堺基地 : 4点 【No.1、2、3、4】 泉大津基地 : 3点 【No.A、B、C】	2月1日 2月17日 2月21日	4回/年 (操業時間帯に実施) (5月、8月、11月、2月)
悪臭	臭気強度 臭気指数	敷地境界 大阪基地 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】 堺基地 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】 泉大津基地 : 2点(風上、風下) 【No.D1、D2】	—	2回/年 (6月、8月)

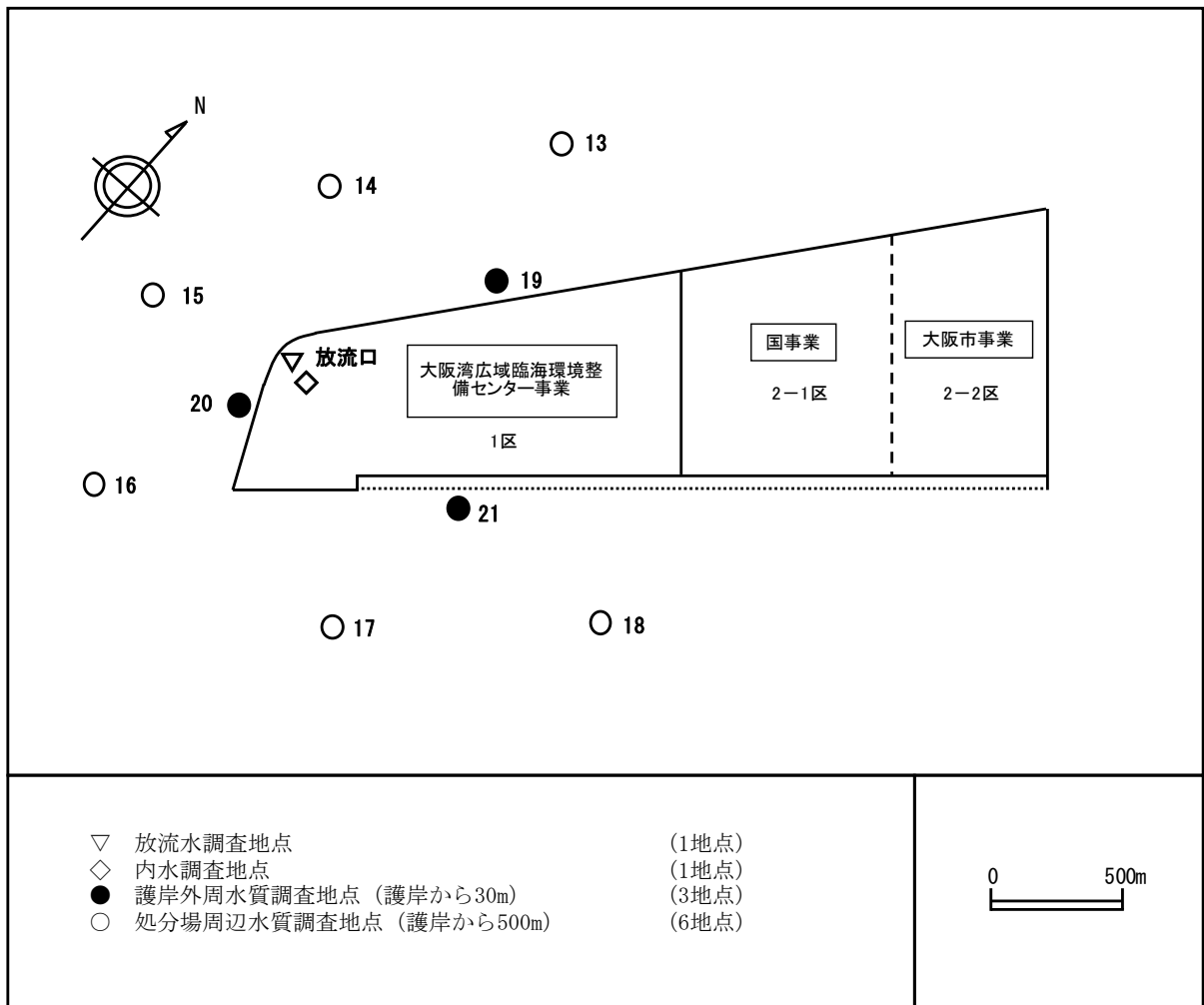
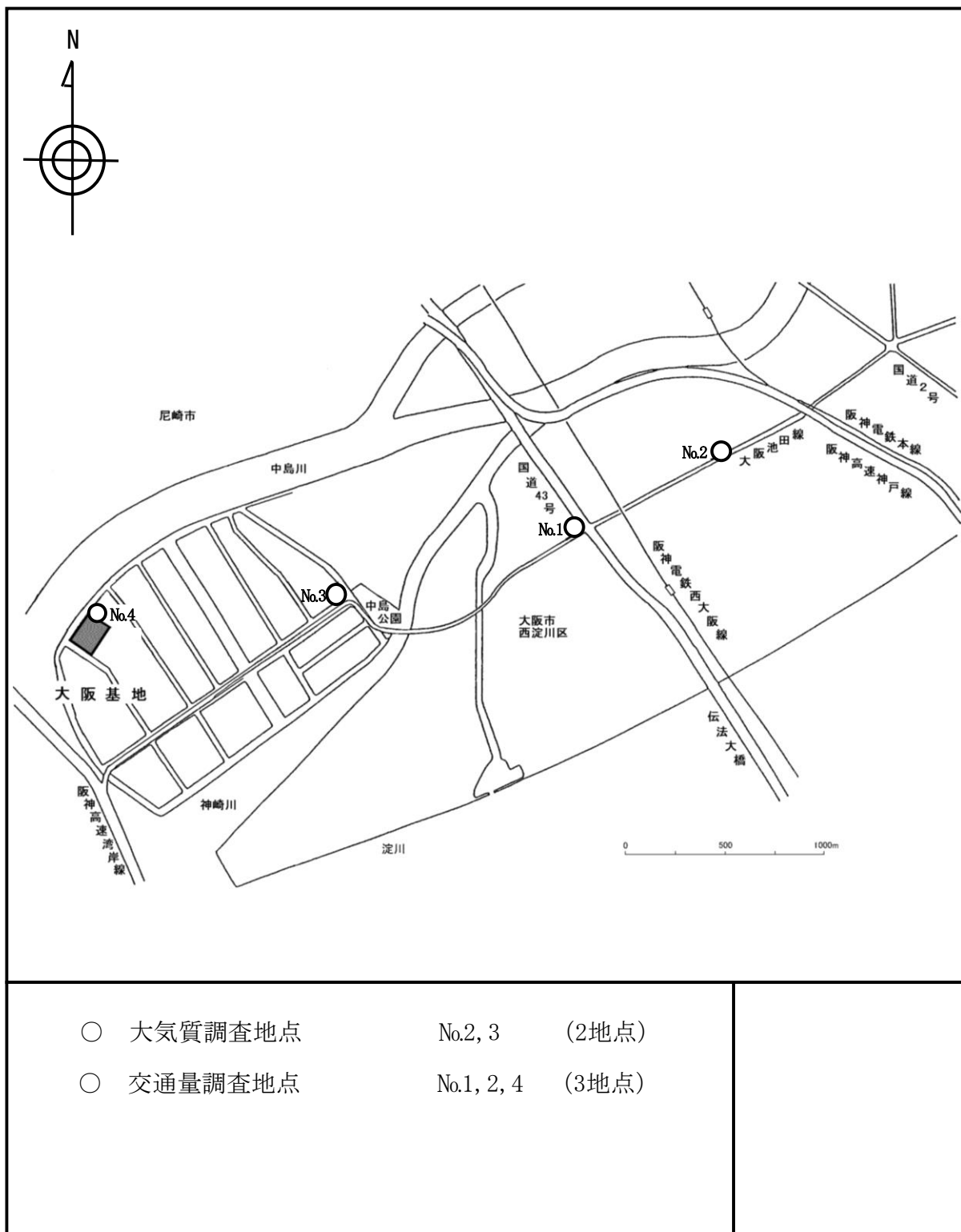


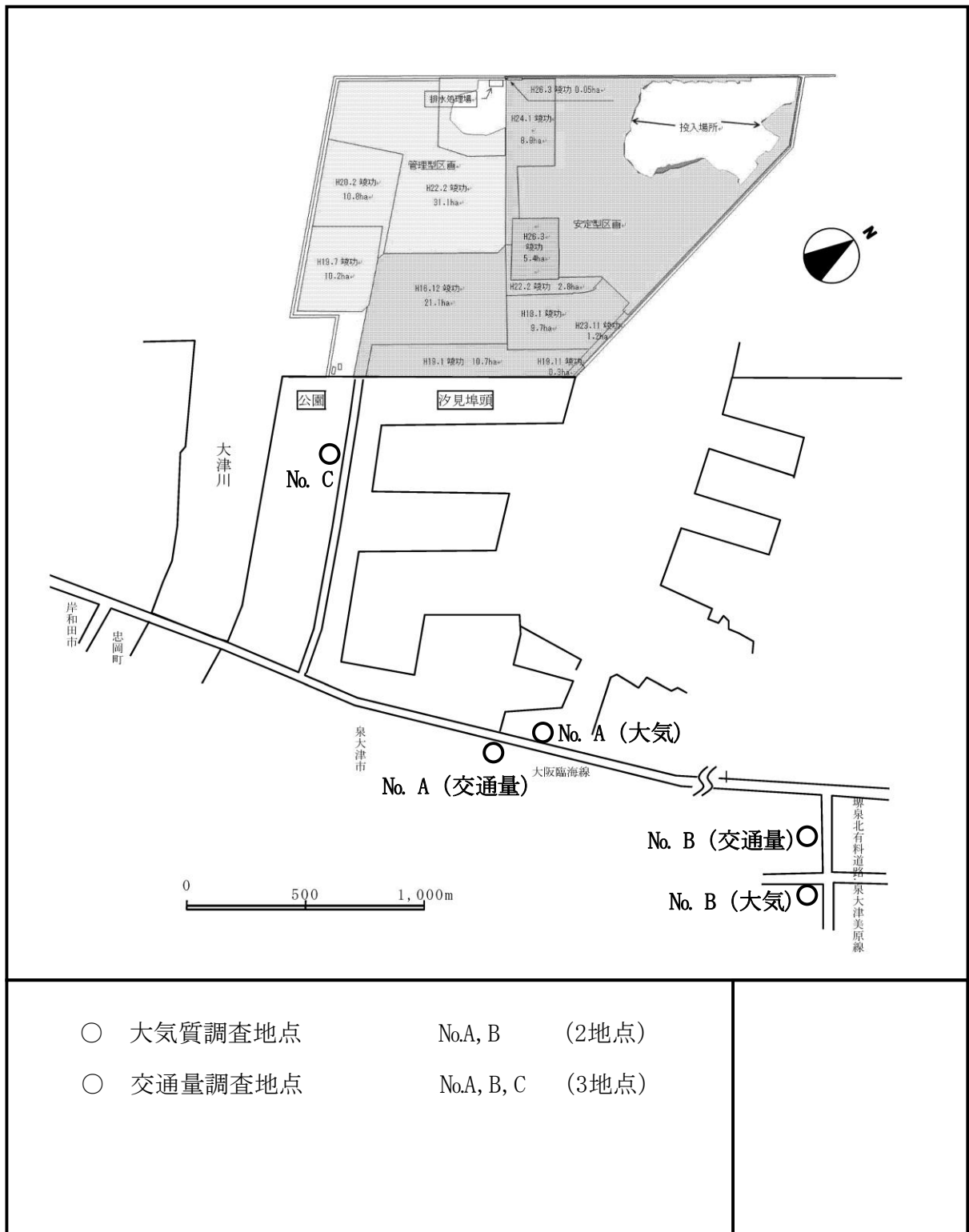
図-1(1) 廃棄物処分場周辺における水質の調査地点(平成 29 年 2 月)



図一(2) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(大阪基地) (平成 29 年 2 月)



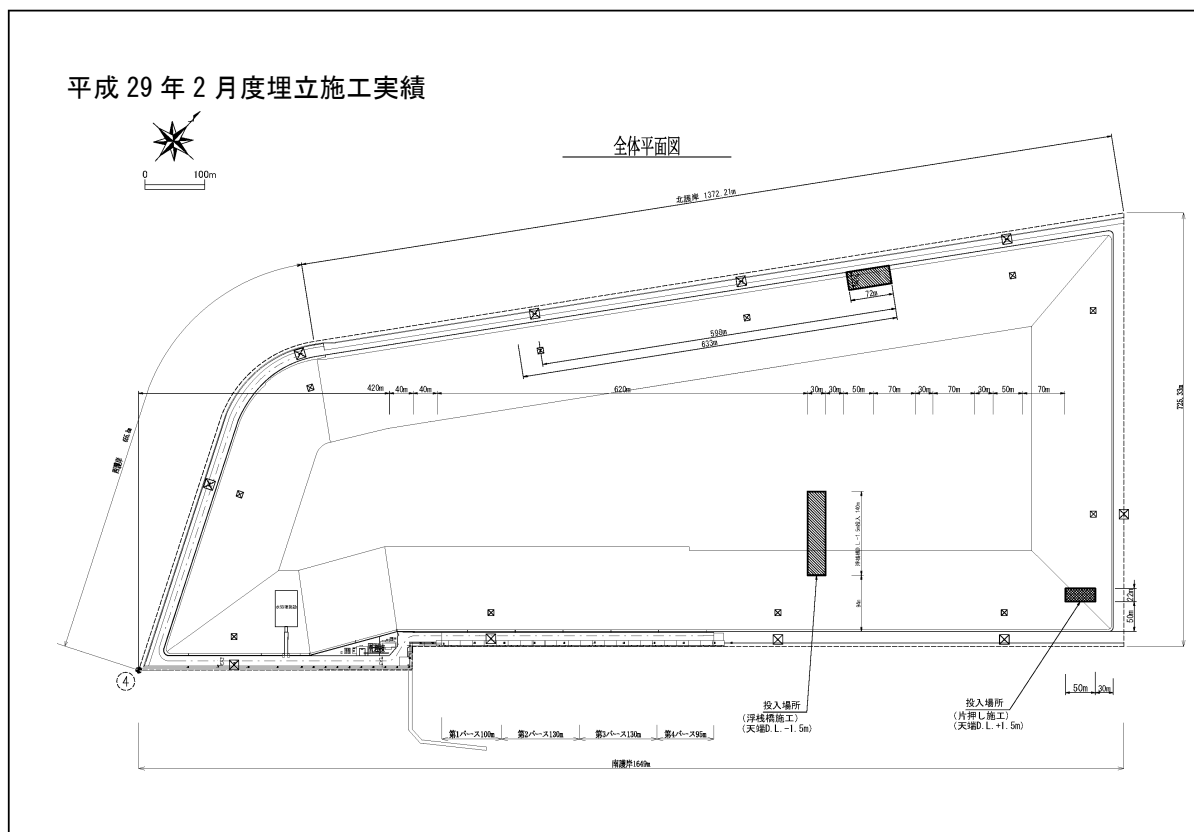
図一(3) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(堺基地) (平成 29 年 2 月)



図一(4) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(泉大津基地) (平成 29 年 2 月)

2. 工事の実施状況

平成 29 年 2 月の工事の実施状況は、図－2 に示すとおりである。



埋立量 (m ³)	進捗率 (%)
4,033,615	28.9

埋立容量 (計画量) : 13,975,000 m³

図－2 工事の実施状況 (平成 29 年 2 月)

3. 調査結果の概要

廃棄物処分場の埋立に係る調査

(1) 大気質

平成 29 年 2 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査①】に記載

(2) 水質

①一般項目

平成 29 年 2 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査①】に記載

②-1 放流水、内水及び護岸外周 [水質様式第 6～10、12 号]

1) 放流水 (連続測定)

濁度は、2.1～3.3 度(カリン) (平均値 2.9 度(カリン)) の範囲であった。

水温は、5.7～8.6℃ (平均値 6.9℃) の範囲であった。

pH は、7.3～7.6 の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値 (5.0 以上 9.0 以下) の範囲内であった。

COD は、26.6～28.3mg/L (平均値 27.4mg/L) の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値 (90mg/L) 及び管理目標値 (40mg/L) を下回っていた。

DO は、7.9～9.3mg/L (平均値 8.6mg/L) の範囲であった。

2) 放流水、内水

・放流水

SS は、全測定を通じて 2mg/L であり、全測定を通じて放流水の基準値 (60mg/L) 及び管理目標値 (50mg/L) を下回っていた。

FSS は、報告下限値未満 (<1mg/L) ～1mg/L の範囲であった。

pH は、7.9 であり、放流水の基準値及び管理目標値 (5.0 以上 9.0 以下) の範囲内であった。

COD は、25mg/L であり、放流水の基準値 (90mg/L) 及び管理目標値 (40mg/L) を下回っていた。

T-N は、13mg/L であり、放流水の基準値 (120mg/L、日間平均 60mg/L) 及び管理目標値 (30mg/L) を下回っていた。

T-P は、0.09mg/L であり、放流水の基準値 (16mg/L、日間平均 8mg/L) 及び管理目標値 (4mg/L) を下回っていた。

n-ヘキサン抽出物質は、報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、放流水の基準値及び管理目標値 (鉱油類含有量 5mg/L、動植物油脂類含有量 30mg/L) を下回っていた。

大腸菌群数は、5 個/ cm³ であり、放流水の基準値及び管理目標値 (日間平均 3,000 個/cm³ 以下) を下回っていた。

健康項目等については、事後調査報告書 (平成 29 年 2 月分【埋立中調査②】) で報告する。

・内水

SSは、4～5mg/L（平均値 5mg/L）の範囲であった。

FSSは、1mg/L～3mg/L（平均値 2mg/L）であった。

pHは 8.4、CODは 29mg/L、T-Nは 13mg/L、T-Pは 0.12mg/L、n-ヘキサン抽出物質は報告下限値未満（<0.5mg/L）、大腸菌群数は 4 個/mL であった。

健康項目等については、事後調査報告書（平成 29 年 2 月分【埋立中調査②】）で報告する。

3) 護岸外周

ア) 浮遊物質（SS）

浮遊物質（SS）は上層では全ての調査地点で 4mg/L、下層で 2～8mg/L の範囲であった。

イ) 不揮発性浮遊物質（FSS）

不揮発性浮遊物質（FSS）は上層で 2mg/L～3mg/L、下層で 2mg/L～6mg/L の範囲であった。

ウ) 水素イオン濃度（pH）【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度（pH）は上層で 8.4～8.5 の範囲、下層では全ての調査地点で 8.2 であり、上層では全ての調査地点で環境基準値の範囲外であったが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 19（8.5）、調査地点 20（8.4）、調査地点 21（8.4）であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、上層で 8.0～8.7 であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

エ) 化学的酸素要求量（COD）【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量（COD）は上層で 3.1～3.7mg/L、下層で 1.9～2.6mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点で環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層における調査地点 19（3.7mg/L）、調査地点 20（3.3mg/L）、調査地点 21（3.1mg/L）であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺（調査地点 13～18）の調査結果は、上層で 2.1～8.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

オ) 溶存酸素量（DO）【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量（DO）は上層で 11～13mg/L、下層で 8.7～8.9mg/L の範囲にあり、上層、下層共に、全ての調査地点で環境基準値を満たしていた。

か) 全窒素 (T-N) 【環境基準値 : 0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.37~0.64mg/L、下層で 0.25~0.32mg/L の範囲にあり、上層における調査地点 19 において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 19 (0.64mg/L) であったが、廃棄物受入前に実施した当海域周辺 (調査地点 13~18) の調査結果は、上層で 0.40mg/L~1.4mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

き) 全燐 (T-P) 【環境基準値 : 0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.038~0.047mg/L、下層で 0.037~0.047mg/L の範囲にあり、上層、下層共に、全ての調査地点で環境基準値を満たしていた。

く) n-ヘキサン抽出物質 【環境基準値 : 検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準値を満たしていた。

け) 大腸菌群数

大腸菌群数は $1.1 \times 10^2 \sim 4.9 \times 10^2$ MPN/100mL の範囲であった。

こ) 健康項目等

事後調査報告書 (平成 29 年 2 月分【埋立中調査②】) で報告する。

②-2 処分場周辺 [水質様式第 16 号]

1) 濁度

濁度は上層で 2.9~3.7 度(カリン)、下層で 1.6~3.2 度(カリン)の範囲であった。

2) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 3~4mg/L、下層で 2~6mg/L の範囲であった。

3) 不揮発性浮遊物質量 (FSS)

不揮発性浮遊物質量 (FSS) は上層では全ての調査地点で 2mg/L、下層で 2~5mg/L の範囲であった。

4) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.4～8.5 の範囲、下層では全ての調査地点で 8.2 であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 13 (8.5)、調査地点 14 (8.5)、調査地点 15 (8.5)、調査地点 16 (8.4)、調査地点 17 (8.4)、調査地点 18 (8.4) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺 (調査地点 13～18) の調査結果は、上層で 8.0～8.7 であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

5) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 3.1～3.6mg/L、下層で 2.0～2.6mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を満たしていた。

環境基準値を上回った調査結果は、上層における調査地点 13 (3.4mg/L)、14 (3.1mg/L)、15 (3.4mg/L)、16 (3.1mg/L)、17 (3.5mg/L)、調査地点 18 (3.6mg/L) であったが、廃棄物等受入前に実施した当海域周辺 (調査地点 13～18) の調査結果は、上層で 2.1～8.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

6) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で 11.0～12.9mg/L、下層で 8.2～8.5mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値を満たしていた。

7) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.39～0.59mg/L、下層で 0.24～0.30mg/L の範囲にあり、上層、下層共に全ての調査地点で環境基準値を満たしていた。

8) 全リン (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全リン (T-P) は上層で 0.034～0.047mg/L、下層で 0.033～0.040mg/L の範囲にあり、上層、下層共に、全ての調査地点で環境基準値を満たしていた。

9) クロフィル a

クロフィル a は上層で 14～18 μ g/L、下層で 5.4～12 μ g/L の範囲であった。

10) n-ヘキサン抽出物質 【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準値を満たしていた。

11) 大腸菌群数

大腸菌群数は $7.0 \times 10^1 \sim 7.9 \times 10^2$ MPN/100mL の範囲であった。

12) カドミウム等

事後調査報告書（平成 29 年 2 月分【埋立中調査②】）で報告する。

(3) 底質

1) 一般項目

事後調査報告書（平成 29 年 2 月分【護岸建設工事中・埋立中の共通調査②】）で報告する。

2) 処分場周辺

事後調査報告書（平成 29 年 2 月分【埋立中調査②】）で報告する。

(4) 騒音・低周波空気振動

2 月は実施せず。

(5) 悪臭

2 月は実施せず。

(6) 陸域生態系（鳥類）

今年度は実施せず。

廃棄物搬入施設に係る調査

(1) 大気質 [大気質様式第9～16号]

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

二酸化窒素においては、日平均値が0.04～0.06ppmのゾーン内の基準適合が1日あった。

また、調査期間中の主風向は北北西であり、平均風速は2.1m/secであった。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No. 3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北西であり、平均風速は2.5m/secであった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

二酸化窒素においては、日平均値が0.04～0.06ppmのゾーン内の基準適合が1日あった。

また、調査期間中の主風向は北西であり、平均風速は1.1m/secであった。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

二酸化窒素においては、日平均値が0.04～0.06ppmのゾーン内の基準適合が4日あった。

また、調査期間中の主風向は西北西であり、平均風速は1.1m/secであった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

二酸化窒素においては、日平均値が0.04～0.06ppmのゾーン内の基準適合が1日あった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は1.6m/secであった。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

二酸化窒素においては、日平均値が0.04～0.06ppmのゾーン内の基準適合が1日あった。

また、調査期間中の主風向は北北西であり、平均風速は1.3m/secであった。

(2) 騒音・振動 [騒音・振動様式第5～8号]

2月は実施せず。

(3) 交通量 [交通量様式第1～2号]

1) 大阪基地

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は1,020～1,404台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～9台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は35台/10hrで、総交通量(13,175台/10hr)に占める割合は0.3%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は1,124～1,551台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～3台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は14台/10hrで、総交通量(13,442台/10hr)に占める割合は0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は90～317台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～24台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は104台/10hrで、総交通量(1,754台/10hr)に占める割合は5.9%であった。

2) 堺基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は2,115～3,224台、廃棄物輸送車の時間交通量は2～15台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は75台/10hrで、総交通量(24,291台/10hr)に占める割合は0.3%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は1,093～1,722台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～3台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は8台/10hrで、総交通量(14,120台/10hr)に占める割合は0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.3)

時間交通量は1,827～2,478台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～14台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は76台/10hrで、総交通量(20,734台/10hr)に占める割合は0.4%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

エ) 堺基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は3～78台、廃棄物輸送車の時間交通量は3～66台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は312台/9hrで、総交通量(348台/9hr)に占める割合は89.7%であった。

3) 泉大津基地

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

時間交通量は 2,059～3,268 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 1～19 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 104 台/10hr で、総交通量(23,942 台/10hr)に占める割合は 0.4%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

時間交通量は 801～1,299 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～5 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 20 台/10hr で、総交通量(9,332 台/10hr)に占める割合は 0.2%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 泉大津基地近傍の測定点 (No. C)

時間交通量は 85～303 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～35 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 190 台/10hr で、総交通量(1,966 台/10hr)に占める割合は 9.7%であった。

(4) 悪臭

2 月は実施せず。

《 参 考 》 環境基準等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.20mg/m ³ 以下であること。

(2) 水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L 以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L 以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L 以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD 又は COD）の評価方法について（昭和 52 年環水管 52 号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が 75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ 0.75×n 番目（n は日間平均値のデータ数）のデータ値をもって 75%水質値（0.75×n 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち 75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 規制基準値等

(1) 水質（放流水）

処分場	項目	基準値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度（pH）	5.0以上9.0以下	同左
	化学的酸素要求量（COD）	90mg/L以下	40mg/L以下
	浮遊物質（SS）	60mg/L以下	50mg/L以下
	全窒素（T-N）	120mg/L（日間平均60mg/L）以下	30mg/L以下
	全リン（T-P）	16mg/L（日間平均8mg/L）以下	4mg/L以下
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（n-ヘキサン抽出物質）	鉱油類含有量：5mg/L以下 動植物油脂類含有量：30mg/L以下	同左
	大腸菌群数	日間平均3000個/cm ³ 以下	同左

- 注) 1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋
2. 管理目標値は、事後調査計画における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

(2) 悪臭

項目	基準値
臭気指数	敷地境界線における規制基準：10 規制地域：大阪市の区域 ^{注1)} 、堺市の区域 ^{注2)} (泉大津市については、指導指針値 ^{注3)} の取り扱いである。)

- 注) 1. 悪臭防止法第3条及び第4条の規定に基づく規制地域及び規制基準；大阪市（平成18年1月告示）
2. 悪臭防止法第3条及び第4条の規定に基づく規制地域及び規制基準；堺市（平成19年11月告示）
3. 泉大津市悪臭公害防止指導要綱；泉大津市（昭和59年3月公布）

※ なお、大阪府の大気環境に関する環境保全目標では、悪臭については「大部分の地域住民が日常生活において感知しない程度」となっている。

3. 廃棄物等受入前調査結果（平成20年5,8,11月、平成21年2,5,8月・水質（処分場周辺））

項目	区分	廃棄物等受入前調査 (平成20年5,8,11月、平成21年2,5,8月) 処分場周辺(調査地点13~18)	
		最小値 ~ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	8.0 ~ 8.7 (19/36)	-
	下層	7.8 ~ 8.3 (0/36)	-
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	2.1 ~ 8.1 (26/36)	4.3 ~ 5.8 (6/6)
	下層	1.5 ~ 3.3 (3/36)	2.4 ~ 3.0 (0/6)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	7.5 ~ 12 (0/36)	9.1 ~ 9.8
	下層	1.9 ~ 9.5 (9/36)	5.8 ~ 7.0
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	上層	<0.5 ~ <0.5 (0/36)	<0.5 ~ <0.5
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.40 ~ 1.4	0.65 ~ 0.92 (6/6)
	下層	0.18 ~ 0.79	0.32 ~ 0.44 (0/6)
全燐 (T-P) [mg/L]	上層	0.033 ~ 0.18	0.067 ~ 0.097 (6/6)
	下層	0.014 ~ 0.16	0.034 ~ 0.075 (4/6)

注) 1. 「最大~最小」の値は、調査地点13~18におけるそれぞれ全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m: 環境基準を満たしていないデータ数、n: 総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における期間平均値の最小~最大を示す。

II 事後調查結果

水質調査結果（放流水（連続測定：総括））

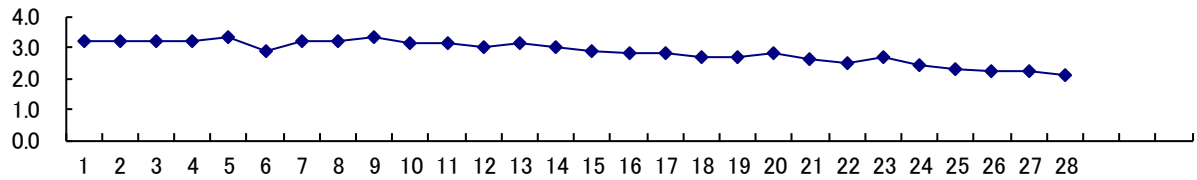
[平成 29 年 2 月分]

項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カリン)]	2.1	～	3.3	2.9
水温	[℃]	5.7	～	8.6	6.9
pH	[－]	7.3	～	7.6	7.5
COD	[mg/L]	26.6	～	28.3	27.4
DO	[mg/L]	7.9	～	9.3	8.6
特記事項					

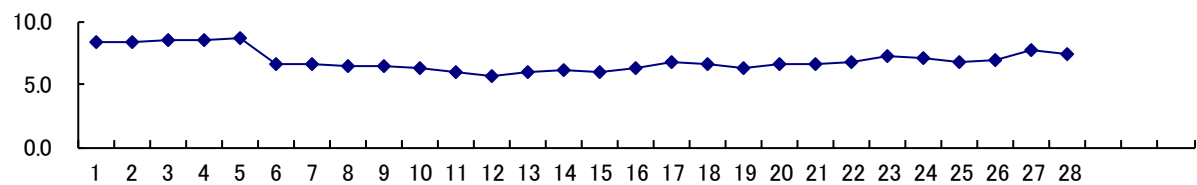
水質調査結果（放流水（連続測定））

[平成29年 2月分]

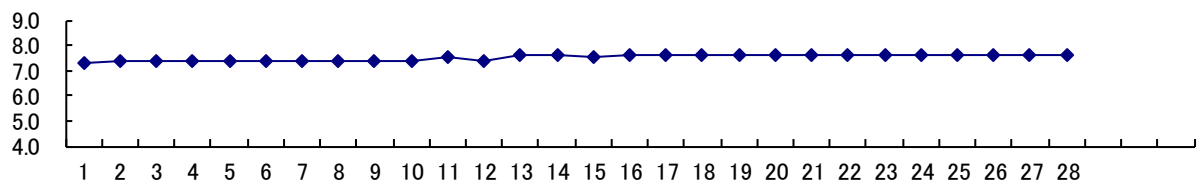
濁度[度(カリン)]



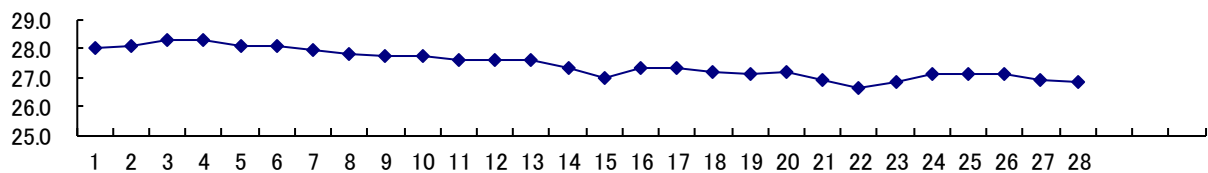
水温[°C]



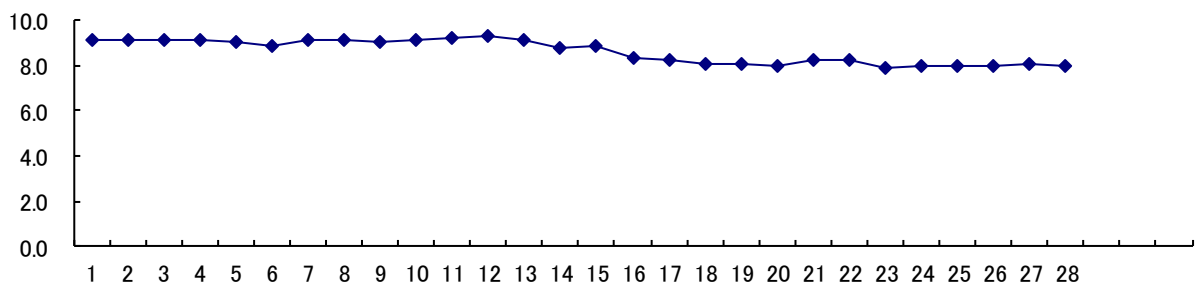
水素イオン濃度(pH)[-]



化学的酸素要求量(COD)[mg/L]



溶存酸素量(DO)[mg/L]



水質調査結果（放流水、内水①）[平成 29 年 2 月分]

区分 項目 調査日	放流水			内水		
	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
	2/1 (水)	9:40	2	< 1	9:50	5
2/7 (火)	10:00	2	1	10:25	5	3
2/14 (火)	9:45	2	< 1	10:00	5	2
2/21 (火)	9:45	2	< 1	10:00	4	1
平均値	—	2	1	—	5	2
最小値	—	2	< 1	—	4	1
最大値	—	2	1	—	5	3

特記事項

水質様式第 9 号

水質調査結果（放流水、内水②）[平成 28 年 8 月分]

調査日：平成29年2月7日

区分 項目	放流水	内水
時刻	10:00	10:25
pH[－]	7.9(19℃)	8.4(18℃)
COD[mg/L]	25	29
T-N[mg/L]	13	13

特記事項

水質様式第 10 号

水質調査結果（放流水、内水③）[平成 28 年 8 月分]

調査日：平成29年2月7日

区分 項目	放流水	内水
時刻	10:00	10:25
T-P[mg/L]	0.09	0.12
n-ヘキサン抽出物質[mg/L]	< 0.5	< 0.5
鉍油類含有量[mg/L]	< 0.5	< 0.5
動植物油脂含有量[mg/L]	< 0.5	< 0.5
大腸菌群数[個/mL]	5	4

特記事項

水質調査結果（護岸外周①）[平成 29 年 2 月分]

調査日：平成29年2月2日

項目	調査点	19	20	21	最小値	～	最大値	平均値
	時刻		11:18	10:30	9:57	—		
透明度	[m]	2.5	2.6	2.5	2.5	～	2.6	2.9
水温		8.4	9.8	10.2	8.4	～	10.2	9.5
	[°C]	10.9	10.9	10.9	10.9	～	10.9	10.9
塩分		18.78	21.27	29.81	18.78	～	29.81	23.29
	[—]	31.65	31.73	31.70	31.65	～	31.73	31.69
浮遊物質 (SS)		4	4	4	4	～	4	4
	[mg/L]	2	7	8	2	～	8	6
不揮発性浮遊物質 (FSS)		3	2	2	2	～	3	2
	[mg/L]	2	6	6	2	～	6	5
水素イオン濃度 (pH)		8.5	8.4	8.4	8.4	～	8.5	8.4
	[—]	8.2	8.2	8.2	8.2	～	8.2	8.2
化学的酸素要求量 (COD)		3.7	3.3	3.1	3.1	～	3.7	3.4
	[mg/L]	1.9	2.1	2.6	1.9	～	2.6	2.2
溶存酸素量 (DO)	濃度	13	11	11	11	～	13	12
	[mg/L]	8.7	8.9	8.8	8.7	～	8.9	8.8
	飽和度	125	111	118	111	～	125	118
	[%]	96	98	97	96	～	98	97
全窒素 (T-N)		0.64	0.56	0.37	0.37	～	0.64	0.52
	[mg/L]	0.25	0.27	0.32	0.25	～	0.32	0.28
全燐 (T-P)		0.047	0.042	0.038	0.038	～	0.047	0.042
	[mg/L]	0.037	0.040	0.047	0.037	～	0.047	0.041
n-ヘキサン抽出物質	[mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5
大腸菌群数	[MPN/100mL]	3.3×10^2	4.9×10^2	1.1×10^2	1.1×10^2	～	4.9×10^2	3.1×10^2

注) 上段：上層（海面下1m）
 下段：下層（海底面上2m）
 但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項

水質調査結果（処分場周辺①）[平成 29 年 2 月分]

調査日：平成29年2月2日

項目	調査点		13	14	15	16	17	18	最小値	～	最大値	平均値
	時刻			11:36	11:03	10:46	10:14	9:36	9:20	—		—
透明度 [m]			2.5	2.5	2.6	2.5	2.5	2.4	2.4	～	2.6	2.5
水温 [°C]			8.7	8.7	9.2	9.7	9.8	9.9	8.7	～	9.9	9.3
			10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	10.9	～	10.9	10.9
塩分 [—]			20.70	22.73	25.19	27.94	28.67	28.83	20.70	～	28.83	25.68
			31.60	31.62	31.66	31.66	31.61	31.58	31.58	～	31.66	31.62
濁度 [度(カリン)]			3.7	3.3	3.2	2.9	2.9	3.0	2.9	～	3.7	3.2
			2.0	2.2	1.6	1.6	3.0	3.2	1.6	～	3.2	2.3
浮遊物質量 (SS) [mg/L]			4	4	4	3	3	3	3	～	4	4
			3	4	2	3	5	6	2	～	6	4
不揮発性浮遊物質量 (FSS) [mg/L]			2	2	2	2	2	2	2	～	2	2
			2	3	2	2	4	5	2	～	5	3
水素イオン濃度 (pH) [—]			8.5	8.5	8.5	8.4	8.4	8.4	8.4	～	8.5	8.5
			8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	～	8.2	8.2
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]			3.4	3.1	3.4	3.1	3.5	3.6	3.1	～	3.6	3.4
			2.1	2.0	2.0	2.0	2.4	2.6	2.0	～	2.6	2.2
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]		12.9	11.8	11.8	11.1	11.1	11.0	11.0	～	12.9	11.6
	飽和度 [%]		8.3	8.4	8.5	8.5	8.5	8.2	8.2	～	8.5	8.4
全窒素 (T-N) [mg/L]			127	117	121	117	118	117	117	～	127	120
			92	93	94	94	94	91	91	～	94	93
全窒素 (T-N) [mg/L]			0.59	0.58	0.55	0.54	0.39	0.43	0.39	～	0.59	0.51
			0.29	0.29	0.24	0.26	0.26	0.30	0.24	～	0.30	0.27
全燐 (T-P) [mg/L]			0.047	0.045	0.042	0.041	0.034	0.037	0.034	～	0.047	0.041
			0.040	0.039	0.033	0.036	0.034	0.038	0.033	～	0.040	0.037
クロロフィル a (chl. a) [μg/L]			16	14	15	15	17	18	14	～	18	16
			7.1	8.4	5.6	5.4	7.3	12	5.4	～	12	7.6
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]			<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5
大腸菌群数 [MPN/100mL]			7.9×10^2	2.4×10^2	2.2×10^2	7.0×10^1	2.4×10^2	7.9×10^2	7.0×10^1	～	7.9×10^2	3.9×10^2

注) 上段：上層（海面下1m）
 下段：下層（海底面上2m）
 但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌群数は、上層の値を示している。

特記事項

大気質様式第9号（廃棄物搬入施設関連）

大気質測定結果総括表(大阪基地)[平成29年2月分]

項 目	測 定 点		
	No. 2	No. 3	
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	1	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質測定結果総括表(堺基地)[平成29年2月分]

項 目	測 定 点		
	No. 1	No. 2	
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	1	4
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質測定結果総括表(泉大津基地)[平成29年2月分]

項 目	測 定 点		
	No. A	No. B	
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	1	1
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備 考			

大気質様式第 10 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化硫黄測定結果（大阪基地）〔平成29年2月分〕

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	1 (水)	0.003	0.007	0.003	0.008
	2 (木)	0.002	0.003	0.002	0.003
	3 (金)	0.002	0.003	0.003	0.004
	4 (土)	0.004	0.008	0.005	0.011
	5 (日)	0.002	0.003	0.002	0.003
	6 (月)	0.002	0.003	0.003	0.003
	7 (火)	0.001	0.002	0.002	0.002
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.002		0.003	
日平均値の最高値 (ppm)		0.004		0.005	
1時間値の最高値 (ppm)		0.008		0.011	
1時間値が0.1ppmを 超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)		0		0	

二酸化硫黄測定結果（堺基地）〔平成29年2月分〕

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	12 (日)	0.004	0.008	0.003	0.005
	13 (月)	0.004	0.006	0.003	0.006
	14 (火)	0.004	0.007	0.002	0.003
	15 (水)	0.006	0.012	0.005	0.016
	16 (木)	0.007	0.015	0.006	0.030
	17 (金)	0.008	0.043	0.004	0.016
	18 (土)	0.005	0.017	0.003	0.007
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.005		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.008		0.006	
1時間値の最高値 (ppm)		0.043		0.030	
1時間値が0.1ppmを 超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)		0		0	

二酸化硫黄測定結果（泉大津基地）〔平成29年2月分〕

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	21 (火)	0.003	0.004	0.003	0.004
	22 (水)	0.004	0.009	0.004	0.011
	23 (木)	0.003	0.005	0.002	0.003
	24 (金)	0.003	0.004	0.003	0.005
	25 (土)	0.004	0.006	0.004	0.006
	26 (日)	0.004	0.007	0.005	0.009
	27 (月)	0.004	0.006	0.004	0.006
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.004		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.004		0.005	
1時間値の最高値 (ppm)		0.009		0.011	
1時間値が0.1ppmを 超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを 超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 11 号（廃棄物搬入施設関連）

一酸化窒素測定結果（大阪基地）[平成29年2月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	1 (水)	0.037	0.149	0.038	0.099
	2 (木)	0.008	0.045	0.009	0.030
	3 (金)	0.023	0.101	0.017	0.092
	4 (土)	0.032	0.093	0.035	0.077
	5 (日)	0.014	0.037	0.009	0.034
	6 (月)	0.006	0.025	0.004	0.011
	7 (火)	0.003	0.005	0.004	0.015
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.018		0.017	
日平均値の最高値 (ppm)		0.037		0.038	
1時間値の最高値 (ppm)		0.149		0.099	

一酸化窒素測定結果（堺基地）[平成29年2月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	12 (日)	0.009	0.045	0.015	0.037
	13 (月)	0.039	0.097	0.039	0.098
	14 (火)	0.037	0.156	0.049	0.130
	15 (水)	0.039	0.102	0.054	0.111
	16 (木)	0.049	0.103	0.045	0.102
	17 (金)	0.078	0.246	0.075	0.167
	18 (土)	0.010	0.036	0.016	0.055
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.037		0.042	
日平均値の最高値 (ppm)		0.078		0.075	
1時間値の最高値 (ppm)		0.246		0.167	

一酸化窒素測定結果（泉大津基地）[平成29年2月分]

測定点		No.A		No.B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	21 (火)	0.014	0.033	0.023	0.065
	22 (水)	0.061	0.156	0.051	0.108
	23 (木)	0.034	0.091	0.016	0.061
	24 (金)	0.016	0.052	0.022	0.054
	25 (土)	0.016	0.059	0.006	0.015
	26 (日)	0.003	0.013	0.003	0.007
	27 (月)	0.028	0.200	0.021	0.059
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.025		0.020	
日平均値の最高値 (ppm)		0.061		0.051	
1時間値の最高値 (ppm)		0.200		0.108	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 12 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化窒素測定結果(大阪基地)[平成29年2月分]

測定点		No.2		No.3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	1 (水)	0.038	0.075	0.025	0.042
	2 (木)	0.020	0.058	0.016	0.041
	3 (金)	0.030	0.067	0.014	0.035
	4 (土)	0.044	0.076	0.033	0.050
	5 (日)	0.036	0.056	0.025	0.039
	6 (月)	0.016	0.038	0.011	0.021
	7 (火)	0.010	0.019	0.015	0.054
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.028		0.020	
日平均値の最高値 (ppm)		0.044		0.033	
1時間値の最高値 (ppm)		0.076		0.054	
1時間値が ² 0.2ppmを 超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が ² 0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が ² 0.06ppmを 超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が ² 0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)		1		0	

二酸化窒素測定結果(堺基地)[平成29年2月分]

測定点		No.1		No.2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	12 (日)	0.014	0.036	0.023	0.044
	13 (月)	0.031	0.053	0.038	0.056
	14 (火)	0.028	0.075	0.041	0.067
	15 (水)	0.032	0.071	0.051	0.070
	16 (木)	0.034	0.064	0.058	0.084
	17 (金)	0.046	0.074	0.059	0.090
	18 (土)	0.022	0.044	0.024	0.057
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.030		0.042	
日平均値の最高値 (ppm)		0.046		0.059	
1時間値の最高値 (ppm)		0.075		0.090	
1時間値が ² 0.2ppmを 超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が ² 0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が ² 0.06ppmを 超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が ² 0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)		1		4	

二酸化窒素測定結果(泉大津基地)[平成29年2月分]

測定点		No.A		No.B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	21 (火)	0.029	0.046	0.029	0.046
	22 (水)	0.046	0.061	0.049	0.075
	23 (木)	0.035	0.050	0.028	0.044
	24 (金)	0.030	0.050	0.030	0.052
	25 (土)	0.029	0.041	0.019	0.038
	26 (日)	0.014	0.033	0.011	0.027
	27 (月)	0.035	0.058	0.030	0.055
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.031		0.028	
日平均値の最高値 (ppm)		0.046		0.049	
1時間値の最高値 (ppm)		0.061		0.075	
1時間値が ² 0.2ppmを 超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が ² 0.1ppm以上 0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が ² 0.06ppmを 超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が ² 0.04ppm以上 0.06ppm以下の日数 (日)		1		1	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 13 号（廃棄物搬入施設関連）

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(大阪基地)[平成29年2月分]

測定点		No. 2			No. 3		
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	1 (水)	0.075	50.7	0.224	0.062	40.3	0.131
	2 (木)	0.028	71.4	0.103	0.025	64.0	0.047
	3 (金)	0.053	56.6	0.168	0.031	45.2	0.127
	4 (土)	0.076	57.9	0.155	0.067	49.3	0.126
	5 (日)	0.051	70.6	0.093	0.034	73.5	0.073
	6 (月)	0.022	72.7	0.063	0.015	73.3	0.032
	7 (火)	0.013	76.9	0.022	0.019	78.9	0.055
有効測定日数 (日)		7			7		
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.045			0.036		
日平均値の最高値 (ppm)		0.076			0.067		
1時間値の最高値 (ppm)		0.224			0.131		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		62.2			55.6		

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(堺基地)[平成29年2月分]

測定点		No. 1			No. 2		
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	12 (日)	0.023	60.9	0.052	0.038	60.5	0.081
	13 (月)	0.071	43.7	0.141	0.077	49.4	0.154
	14 (火)	0.064	43.8	0.182	0.089	46.1	0.195
	15 (水)	0.071	45.1	0.149	0.105	48.6	0.181
	16 (木)	0.083	41.0	0.139	0.103	56.3	0.180
	17 (金)	0.124	37.1	0.320	0.134	44.0	0.257
	18 (土)	0.032	68.8	0.080	0.040	60.0	0.112
有効測定日数 (日)		7			7		
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.067			0.084		
日平均値の最高値 (ppm)		0.124			0.134		
1時間値の最高値 (ppm)		0.320			0.257		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		44.8			50.0		

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(泉大津基地)[平成29年2月分]

測定点		No. A			No. B		
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	21 (火)	0.043	67.4	0.079	0.052	55.8	0.098
	22 (水)	0.108	42.6	0.206	0.100	49.0	0.174
	23 (木)	0.069	50.7	0.133	0.044	63.6	0.105
	24 (金)	0.046	65.2	0.102	0.052	57.7	0.100
	25 (土)	0.045	64.4	0.090	0.025	76.0	0.049
	26 (日)	0.017	82.4	0.046	0.014	78.6	0.030
	27 (月)	0.063	55.6	0.253	0.051	58.8	0.114
有効測定日数 (日)		7			7		
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.056			0.048		
日平均値の最高値 (ppm)		0.108			0.100		
1時間値の最高値 (ppm)		0.253			0.174		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		55.4			58.3		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和) / (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

大気質様式第 14 号（廃棄物搬入施設関連）

浮遊粒子状物質測定結果(大阪基地) [平成29年2月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	1 (水)	0.014	0.037	0.015	0.045
	2 (木)	0.007	0.023	0.009	0.034
	3 (金)	0.010	0.024	0.006	0.021
	4 (土)	0.016	0.036	0.011	0.023
	5 (日)	0.022	0.039	0.015	0.030
	6 (月)	0.018	0.039	0.015	0.031
	7 (火)	0.009	0.029	0.009	0.035
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.014		0.011	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.022		0.015	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.039		0.045	
1時間値が0.20mg/m ³ を 超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を 超えた日数 (日)		0		0	

浮遊粒子状物質測定結果(堺基地) [平成29年2月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	12 (日)	0.012	0.026	0.009	0.029
	13 (月)	0.008	0.024	0.012	0.021
	14 (火)	0.014	0.035	0.010	0.019
	15 (水)	0.018	0.049	0.018	0.041
	16 (木)	0.030	0.068	0.031	0.059
	17 (金)	0.048	0.102	0.043	0.092
	18 (土)	0.012	0.037	0.013	0.041
	有効測定日数 (日)		7		7
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.020		0.019	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.048		0.043	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.102		0.092	
1時間値が0.20mg/m ³ を 超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を 超えた日数 (日)		0		0	

浮遊粒子状物質測定結果(泉大津基地) [平成29年2月分]

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	21 (火)	0.013	0.039	0.016	0.033
	22 (水)	0.021	0.042	0.021	0.050
	23 (木)	0.013	0.044	0.013	0.041
	24 (金)	0.007	0.024	0.010	0.019
	25 (土)	0.014	0.027	0.015	0.039
	26 (日)	0.013	0.028	0.017	0.032
	27 (月)	0.008	0.034	0.009	0.016
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (mg/m ³)		0.013		0.014	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.021		0.021	
1時間値の最高値 (mg/m ³)		0.044		0.050	
1時間値が0.20mg/m ³ を 超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を 超えた日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 15 号（廃棄物搬入施設関連）

気象観測結果(風向・風速)(大阪基地)[平成29年2月分]

測定点		No. 2				No. 3			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日 別 値	1 (水)	1.9	4.3	SW	NNW	2.3	4.7	WSW, NNW	N
	2 (木)	2.4	3.5	NNW	NW	3.0	4.8	W	W
	3 (金)	2.0	4.1	N	N	2.2	4.3	W	NNE
	4 (土)	1.2	2.7	WSW	N	1.3	3.2	SW	N
	5 (日)	1.6	3.4	WSW	NNE	2.0	5.3	W	NE
	6 (月)	3.1	4.7	NW	WSW	3.5	5.3	W, NNW	W
	7 (火)	2.9	4.9	NNW	WNW	3.5	5.7	N	NW
有効測定日数 (日)		7				7			
測定時間 (時間)		168				168			
期間平均風速 (m/s)		2.1				2.5			
期間最大風速 (m/s)		4.9				5.7			
期間最多風向 (16方位)		NNW				NW			

気象観測結果(風向・風速)(堺基地)[平成29年2月分]

測定点		No. 1				No. 2			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日 別 値	12 (日)	1.5	2.4	WNW	WNW	1.6	2.8	WNW	W
	13 (月)	1.1	2.1	NW	NW	1.1	2.7	W	WNW
	14 (火)	1.3	2.6	N	N	1.1	2.6	WNW	WNW
	15 (水)	1.0	1.9	WNW	NW	1.2	2.3	WNW, W	WNW
	16 (木)	0.8	1.7	NW	SE	0.8	2.1	WNW	E
	17 (金)	0.6	1.5	SE	SE	0.8	1.8	NE	NE
	18 (土)	1.2	2.9	NW	NW	1.3	2.6	WNW	W
有効測定日数 (日)		7				7			
測定時間 (時間)		168				168			
期間平均風速 (m/s)		1.1				1.1			
期間最大風速 (m/s)		2.9				2.8			
期間最多風向 (16方位)		NW				WNW			

気象観測結果(風向・風速)(泉大津基地)[平成29年2月分]

測定点		No. A				No. B			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日 別 値	21 (火)	1.8	4.0	WSW	W	1.8	3.2	NNW	NNW
	22 (水)	1.1	2.0	E	ENE	0.8	1.9	NNW	ENE
	23 (木)	1.8	4.0	W	W	1.3	2.6	SW	NNW
	24 (金)	1.3	2.4	WSW	E	1.4	3.4	NNW	NNW
	25 (土)	1.5	4.0	WSW	WSW	0.9	2.0	SW	SSW
	26 (日)	1.6	2.7	ENE	W	0.9	1.4	SSW	SSW
	27 (月)	1.8	3.1	NE	E	1.6	3.1	NNW	NNE
有効測定日数 (日)		7				7			
測定時間 (時間)		168				168			
期間平均風速 (m/s)		1.6				1.3			
期間最大風速 (m/s)		4.0				3.4			
期間最多風向 (16方位)		W				NNW			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 16 号 (廃棄物搬入施設関連)

風向別出現頻度及び風向別平均風速(大阪基地)[平成29年2月分]

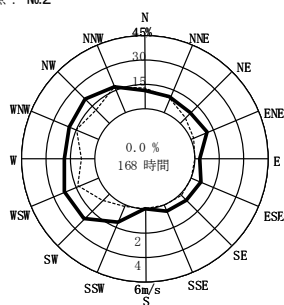
測定点: No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	16	8	3	1	1	2	1	—	2	9	22	13	24	18	28	20	—	168
頻度 (%)	9.5	4.8	1.8	0.6	0.6	1.2	0.6	—	1.2	5.4	13.1	7.7	14.3	10.7	16.7	11.9	—	—
平均風速(m/s)	1.3	1.2	1.4	0.4	0.9	0.7	0.6	—	1.5	2.8	2.9	2.4	2.5	2.7	2.2	1.4	—	—

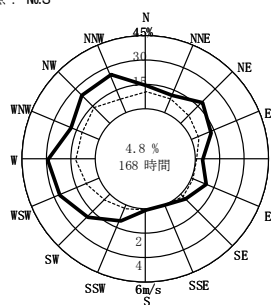
測定点: No.3

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	15	12	7	1	1	2	—	—	4	8	14	20	19	23	16	18	8	168
頻度 (%)	8.9	7.1	4.2	0.6	0.6	1.2	—	—	2.4	4.8	8.3	11.9	11.3	13.7	9.5	10.7	4.8	—
平均風速(m/s)	1.5	2.4	1.6	0.5	1.2	0.5	—	—	1.3	2.5	3.4	3.9	2.5	3.3	3.3	1.9	0.2	—

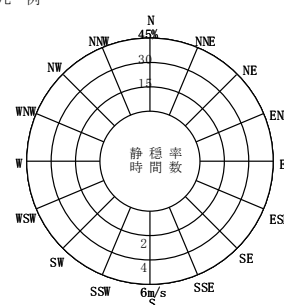
測定点: No.2



測定点: No.3



凡例



風配図(大阪基地)[平成29年2月分]

風向別出現頻度及び風向別平均風速(堺基地)[平成29年2月分]

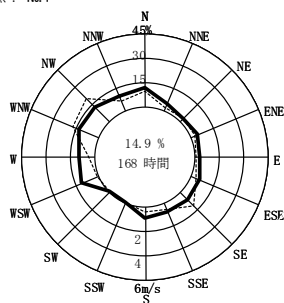
測定点: No.1

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	3	4	5	2	6	20	7	6	—	—	1	5	27	32	10	15	25	168
頻度 (%)	1.8	2.4	3.0	1.2	3.6	11.9	4.2	3.6	—	—	0.6	3.0	16.1	19.0	6.0	8.9	14.9	—
平均風速(m/s)	0.6	0.4	0.6	0.4	0.8	0.9	0.8	0.9	—	—	1.4	1.2	1.7	1.6	1.2	1.5	0.2	—

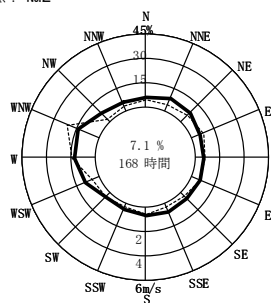
測定点: No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	7	10	13	9	9	4	3	7	3	6	8	24	35	4	6	8	12	168
頻度 (%)	4.2	6.0	7.7	5.4	5.4	2.4	1.8	4.2	1.8	3.6	4.8	14.3	20.8	2.4	3.6	4.8	7.1	—
平均風速(m/s)	1.1	1.1	0.7	0.6	0.7	0.6	0.7	0.6	0.5	0.5	1.2	1.7	1.9	1.1	0.8	0.8	0.3	—

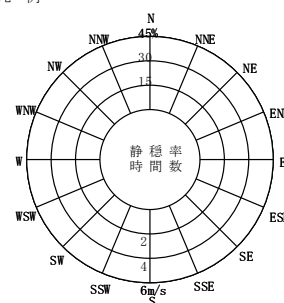
測定点: No.1



測定点: No.2



凡例



風配図(堺基地)[平成29年2月分]

大気質様式第 16 号 (廃棄物搬入施設関連)

風向別出現頻度及び風向別平均風速(泉大津基地)[平成29年2月分]

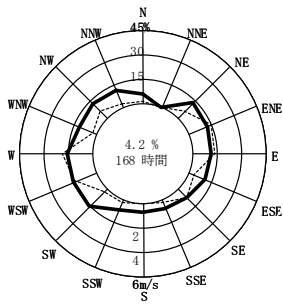
測定点: No.A

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	—	9	25	23	6	13	4	1	3	5	23	30	4	10	3	2	7	168
頻度 (%)	—	5.4	14.9	13.7	3.6	7.7	2.4	0.6	1.8	3.0	13.7	17.9	2.4	6.0	1.8	1.2	4.2	—
平均風速(m/s)	—	1.7	1.6	1.5	1.4	1.0	0.8	0.7	0.9	2.0	2.0	2.0	1.4	1.6	1.4	0.7	0.2	—

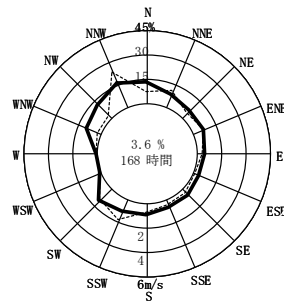
測定点: No.B

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	18	8	13	7	4	6	6	9	22	14	—	—	2	3	38	12	6	168
頻度 (%)	10.7	4.8	7.7	4.2	2.4	3.6	3.6	5.4	13.1	8.3	—	—	1.2	1.8	22.6	7.1	3.6	—
平均風速(m/s)	1.1	0.9	1.0	0.7	0.6	0.8	0.7	0.9	1.0	1.3	—	—	1.1	1.4	2.1	1.7	0.3	—

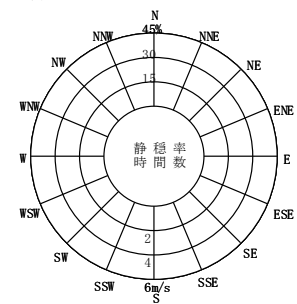
測定点: No.A



測定点: No.B



凡例



風配図(泉大津基地)[平成29年2月分]

交通量様式第1号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果総括表（大阪基地） [平成29年2月分]

調査日時：平成29年2月1日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No.1	2,838	10,337	13,175	35	0.3
No.2	4,068	9,374	13,442	14	0.1
No.3	—	—	—	—	—
No.4	452	1,302	1,754	104	5.9

交通量調査結果総括表（堺基地） [平成29年2月分]

調査日時：平成29年2月17日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No.1	7,786	16,505	24,291	75	0.3
No.2	3,469	10,651	14,120	8	0.1
No.3	9,156	11,578	20,734	76	0.4
No.4	300	48	348	312	89.7

注：調査地点No.4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果総括表（泉大津基地） [平成29年2月分]

調査日時：平成29年2月21日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No.A	9,311	14,631	23,942	104	0.4
No.B	3,956	5,376	9,332	20	0.2
No.C	950	1,016	1,966	190	9.7

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地） [平成29年2月分]

調査地点：No.1

調査日時：平成29年2月1日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	114	906	1,020	0	11.2	0.0	96	288	384	0	25.0	0.0	210	1,194	1,404	0	15.0	0.0
09:00	200	698	898	4	22.3	0.4	143	354	497	5	28.8	1.0	343	1,052	1,395	9	24.6	0.6
10:00	229	643	872	2	26.3	0.2	182	342	524	2	34.7	0.4	411	985	1,396	4	29.4	0.3
11:00	175	463	638	2	27.4	0.3	147	462	609	3	24.1	0.5	322	925	1,247	5	25.8	0.4
12:00	204	552	756	0	27.0	0.0	115	493	608	2	18.9	0.3	319	1,045	1,364	2	23.4	0.1
13:00	133	481	614	2	21.7	0.3	69	337	406	4	17.0	1.0	202	818	1,020	6	19.8	0.6
14:00	138	588	726	0	19.0	0.0	145	481	626	2	23.2	0.3	283	1,069	1,352	2	20.9	0.1
15:00	104	512	616	4	16.9	0.6	180	534	714	0	25.2	0.0	284	1,046	1,330	4	21.4	0.3
16:00	187	547	734	2	25.5	0.3	133	432	565	1	23.5	0.2	320	979	1,299	3	24.6	0.2
17:00	60	498	558	0	10.8	0.0	84	726	810	0	10.4	0.0	144	1,224	1,368	0	10.5	0.0
8:00～ 18:00	1,544	5,888	7,432	16	20.8	0.2	1,294	4,449	5,743	19	22.5	0.3	2,838	10,337	13,175	35	21.5	0.3

交通量調査結果（大阪基地） [平成29年2月分]

調査地点：No.2

調査日時：平成29年2月1日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	78	684	762	0	10.2	0.0	318	372	690	0	46.1	0.0	396	1,056	1,452	0	27.3	0.0
09:00	336	420	756	0	44.4	0.0	368	384	752	2	48.9	0.3	704	804	1,508	2	46.7	0.1
10:00	313	366	679	1	46.1	0.1	84	582	666	0	12.6	0.0	397	948	1,345	1	29.5	0.1
11:00	277	318	595	1	46.6	0.2	314	642	956	2	32.8	0.2	591	960	1,551	3	38.1	0.2
12:00	204	301	505	1	40.4	0.2	247	372	619	1	39.9	0.2	451	673	1,124	2	40.1	0.2
13:00	84	522	606	0	13.9	0.0	242	384	626	2	38.7	0.3	326	906	1,232	2	26.5	0.2
14:00	120	661	781	1	15.4	0.1	180	444	624	0	28.8	0.0	300	1,105	1,405	1	21.4	0.1
15:00	234	312	546	0	42.9	0.0	248	474	722	2	34.3	0.3	482	786	1,268	2	38.0	0.2
16:00	174	420	594	0	29.3	0.0	49	600	649	1	7.6	0.2	223	1,020	1,243	1	17.9	0.1
17:00	162	414	576	0	28.1	0.0	36	702	738	0	4.9	0.0	198	1,116	1,314	0	15.1	0.0
8:00～ 18:00	1,982	4,418	6,400	4	31.0	0.1	2,086	4,956	7,042	10	29.6	0.1	4,068	9,374	13,442	14	30.3	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地） [平成29年2月分]

調査地点：No.4

調査日時：平成29年2月1日

時刻	海方面						国道43号方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	22	193	215	5	10.2	2.3	6	96	102	0	5.9	0.0	28	289	317	5	8.8	1.6
09:00	38	52	90	12	42.2	13.3	32	70	102	12	31.4	11.8	70	122	192	24	36.5	12.5
10:00	37	35	72	12	51.4	16.7	31	23	54	12	57.4	22.2	68	58	126	24	54.0	19.0
11:00	38	92	130	10	29.2	7.7	55	32	87	9	63.2	10.3	93	124	217	19	42.9	8.8
12:00	10	55	65	5	15.4	7.7	13	37	50	8	26.0	16.0	23	92	115	13	20.0	11.3
13:00	15	48	63	3	23.8	4.8	9	55	64	4	14.1	6.3	24	103	127	7	18.9	5.5
14:00	9	50	59	5	15.3	8.5	34	110	144	6	23.6	4.2	43	160	203	11	21.2	5.4
15:00	12	24	36	0	33.3	0.0	61	48	109	1	56.0	0.9	73	72	145	1	50.3	0.7
16:00	12	36	48	0	25.0	0.0	12	30	42	0	28.6	0.0	24	66	90	0	26.7	0.0
17:00	6	30	36	0	16.7	0.0	0	186	186	0	0.0	0.0	6	216	222	0	2.7	0.0
8:00～ 18:00	199	615	814	52	24.4	6.4	253	687	940	52	26.9	5.5	452	1,302	1,754	104	25.8	5.9

交通量調査結果（堺基地） [平成29年2月分]

調査地点：No.1

調査日時：平成29年2月17日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	193	1,272	1,465	1	13.2	0.1	164	804	968	2	16.9	0.2	357	2,076	2,433	3	14.7	0.1
09:00	355	1,158	1,513	7	23.5	0.5	272	582	854	8	31.9	0.9	627	1,740	2,367	15	26.5	0.6
10:00	745	606	1,351	7	55.1	0.5	348	541	889	7	39.1	0.8	1,093	1,147	2,240	14	48.8	0.6
11:00	579	601	1,180	4	49.1	0.3	331	702	1,033	1	32.0	0.1	910	1,303	2,213	5	41.1	0.2
12:00	484	792	1,276	4	37.9	0.3	448	624	1,072	4	41.8	0.4	932	1,416	2,348	8	39.7	0.3
13:00	303	912	1,215	3	24.9	0.2	280	620	900	6	31.1	0.7	583	1,532	2,115	9	27.6	0.4
14:00	715	756	1,471	1	48.6	0.1	376	828	1,204	4	31.2	0.3	1,091	1,584	2,675	5	40.8	0.2
15:00	621	655	1,276	4	48.7	0.3	343	702	1,045	7	32.8	0.7	964	1,357	2,321	11	41.5	0.5
16:00	295	846	1,141	1	25.9	0.1	428	786	1,214	2	35.3	0.2	723	1,632	2,355	3	30.7	0.1
17:00	192	1,518	1,710	0	11.2	0.0	314	1,200	1,514	2	20.7	0.1	506	2,718	3,224	2	15.7	0.1
8:00～ 18:00	4,482	9,116	13,598	32	33.0	0.2	3,304	7,389	10,693	43	30.9	0.4	7,786	16,505	24,291	75	32.1	0.3

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地） [平成29年2月分]

調査地点：No.2

調査日時：平成29年2月17日

時刻	国道26号方面						阪神高速方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	96	360	456	0	21.1	0.0	133	504	637	1	20.9	0.2	229	864	1,093	1	21.0	0.1
09:00	222	390	612	0	36.3	0.0	192	624	816	0	23.5	0.0	414	1,014	1,428	0	29.0	0.0
10:00	187	438	625	1	29.9	0.2	198	522	720	0	27.5	0.0	385	960	1,345	1	28.6	0.1
11:00	198	396	594	0	33.3	0.0	290	534	824	2	35.2	0.2	488	930	1,418	2	34.4	0.1
12:00	180	516	696	0	25.9	0.0	170	499	669	3	25.4	0.4	350	1,015	1,365	3	25.6	0.2
13:00	126	450	576	0	21.9	0.0	156	582	738	0	21.1	0.0	282	1,032	1,314	0	21.5	0.0
14:00	198	660	858	0	23.1	0.0	228	594	822	0	27.7	0.0	426	1,254	1,680	0	25.4	0.0
15:00	168	456	624	0	26.9	0.0	174	588	762	0	22.8	0.0	342	1,044	1,386	0	24.7	0.0
16:00	211	540	751	1	28.1	0.1	84	534	618	0	13.6	0.0	295	1,074	1,369	1	21.5	0.1
17:00	150	810	960	0	15.6	0.0	108	654	762	0	14.2	0.0	258	1,464	1,722	0	15.0	0.0
8:00～ 18:00	1,736	5,016	6,752	2	25.7	0.0	1,733	5,635	7,368	6	23.5	0.1	3,469	10,651	14,120	8	24.6	0.1

交通量調査結果（堺基地） [平成29年2月分]

調査地点：No.3

調査日時：平成29年2月17日

時刻	和歌山方面						大阪方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	291	690	981	3	29.7	0.3	413	966	1,379	11	29.9	0.8	704	1,656	2,360	14	29.8	0.6
09:00	373	433	806	8	46.3	1.0	483	602	1,085	5	44.5	0.5	856	1,035	1,891	13	45.3	0.7
10:00	540	439	979	7	55.2	0.7	771	602	1,373	5	56.2	0.4	1,311	1,041	2,352	12	55.7	0.5
11:00	573	444	1,017	3	56.3	0.3	450	403	853	1	52.8	0.1	1,023	847	1,870	4	54.7	0.2
12:00	466	402	868	4	53.7	0.5	602	546	1,148	2	52.4	0.2	1,068	948	2,016	6	53.0	0.3
13:00	480	571	1,051	1	45.7	0.1	397	379	776	8	51.2	1.0	877	950	1,827	9	48.0	0.5
14:00	531	456	987	3	53.8	0.3	508	468	976	4	52.0	0.4	1,039	924	1,963	7	52.9	0.4
15:00	472	474	946	10	49.9	1.1	480	577	1,057	1	45.4	0.1	952	1,051	2,003	11	47.5	0.5
16:00	480	672	1,152	0	41.7	0.0	324	498	822	0	39.4	0.0	804	1,170	1,974	0	40.7	0.0
17:00	294	1,014	1,308	0	22.5	0.0	228	942	1,170	0	19.5	0.0	522	1,956	2,478	0	21.1	0.0
8:00～ 18:00	4,500	5,595	10,095	39	44.6	0.4	4,656	5,983	10,639	37	43.8	0.3	9,156	11,578	20,734	76	44.2	0.4

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地） [平成29年2月分]

調査地点：No.4

調査日時：平成29年2月17日

時刻	フェニックス方面						堺方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	20	12	32	14	62.5	43.8	2	6	8	2	25.0	25.0	22	18	40	16	55.0	40.0
09:00	26	1	27	27	96.3	100.0	44	7	51	39	86.3	76.5	70	8	78	66	89.7	84.6
10:00	24	4	28	28	85.7	100.0	22	2	24	24	91.7	100.0	46	6	52	52	88.5	100.0
11:00	17	1	18	18	94.4	100.0	16	3	19	19	84.2	100.0	33	4	37	37	89.2	100.0
12:00	18	3	21	21	85.7	100.0	18	3	21	21	85.7	100.0	36	6	42	42	85.7	100.0
13:00	22	1	23	23	95.7	100.0	18	1	19	19	94.7	100.0	40	2	42	42	95.2	100.0
14:00	10	0	10	10	100.0	100.0	14	0	14	14	100.0	100.0	24	0	24	24	100.0	100.0
15:00	12	2	14	14	85.7	100.0	14	2	16	16	87.5	100.0	26	4	30	30	86.7	100.0
16:00	1	0	1	1	100.0	100.0	2	0	2	2	100.0	100.0	3	0	3	3	100.0	100.0
17:00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
8:00～ 18:00	150	24	174	156	86.2	89.7	150	24	174	156	86.2	89.7	300	48	348	312	86.2	89.7

注：堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、調査時間を8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果（泉大津基地） [平成29年2月分]

調査地点：No.A

調査日時：平成29年2月21日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	381	1,716	2,097	3	18.2	0.1	325	846	1,171	1	27.8	0.1	706	2,562	3,268	4	21.6	0.1
09:00	481	702	1,183	1	40.7	0.1	429	584	1,013	11	42.3	1.1	910	1,286	2,196	12	41.4	0.5
10:00	601	621	1,222	10	49.2	0.8	547	530	1,077	9	50.8	0.8	1,148	1,151	2,299	19	49.9	0.8
11:00	594	572	1,166	8	50.9	0.7	625	532	1,157	11	54.0	1.0	1,219	1,104	2,323	19	52.5	0.8
12:00	435	573	1,008	6	43.2	0.6	505	546	1,051	1	48.0	0.1	940	1,119	2,059	7	45.7	0.3
13:00	440	685	1,125	9	39.1	0.8	445	585	1,030	10	43.2	1.0	885	1,270	2,155	19	41.1	0.9
14:00	613	626	1,239	3	49.5	0.2	530	674	1,204	10	44.0	0.8	1,143	1,300	2,443	13	46.8	0.5
15:00	443	595	1,038	6	42.7	0.6	458	661	1,119	3	40.9	0.3	901	1,256	2,157	9	41.8	0.4
16:00	325	726	1,051	1	30.9	0.1	480	720	1,200	0	40.0	0.0	805	1,446	2,251	1	35.8	0.0
17:00	246	919	1,165	1	21.1	0.1	408	1,218	1,626	0	25.1	0.0	654	2,137	2,791	1	23.4	0.0
8:00～ 18:00	4,559	7,735	12,294	48	37.1	0.4	4,752	6,896	11,648	56	40.8	0.5	9,311	14,631	23,942	104	38.9	0.4

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（泉大津基地） [平成29年2月分]

調査地点：No.B

調査日時：平成29年2月21日

時刻	泉北方面						助松JCT方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	120	258	378	0	31.7	0.0	200	721	921	3	21.7	0.3	320	979	1,299	3	24.6	0.2
09:00	171	145	316	4	54.1	1.3	276	247	523	1	52.8	0.2	447	392	839	5	53.3	0.6
10:00	252	151	403	1	62.5	0.2	217	234	451	1	48.1	0.2	469	385	854	2	54.9	0.2
11:00	260	199	459	3	56.6	0.7	193	288	481	1	40.1	0.2	453	487	940	4	48.2	0.4
12:00	217	156	373	1	58.2	0.3	301	186	487	1	61.8	0.2	518	342	860	2	60.2	0.2
13:00	121	241	362	2	33.4	0.6	253	186	439	1	57.6	0.2	374	427	801	3	46.7	0.4
14:00	120	366	486	0	24.7	0.0	270	330	600	0	45.0	0.0	390	696	1,086	0	35.9	0.0
15:00	193	204	397	1	48.6	0.3	276	252	528	0	52.3	0.0	469	456	925	1	50.7	0.1
16:00	180	276	456	0	39.5	0.0	108	294	402	0	26.9	0.0	288	570	858	0	33.6	0.0
17:00	102	366	468	0	21.8	0.0	126	276	402	0	31.3	0.0	228	642	870	0	26.2	0.0
8:00～ 18:00	1,736	2,362	4,098	12	42.4	0.3	2,220	3,014	5,234	8	42.4	0.2	3,956	5,376	9,332	20	42.4	0.2

交通量調査結果（泉大津基地） [平成29年2月分]

調査地点：No.C

調査日時：平成29年2月21日

時刻	フェニックス方面						泉大津方面						合計					
	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台/時）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00	13	24	37	1	35.1	2.7	24	24	48	0	50.0	0.0	37	48	85	1	43.5	1.2
09:00	63	75	138	18	45.7	13.0	46	43	89	17	51.7	19.1	109	118	227	35	48.0	15.4
10:00	27	66	93	15	29.0	16.1	87	42	129	15	67.4	11.6	114	108	222	30	51.4	13.5
11:00	90	25	115	13	78.3	11.3	102	86	188	14	54.3	7.4	192	111	303	27	63.4	8.9
12:00	11	17	28	10	39.3	35.7	40	48	88	4	45.5	4.5	51	65	116	14	44.0	12.1
13:00	51	81	132	6	38.6	4.5	47	65	112	10	42.0	8.9	98	146	244	16	40.2	6.6
14:00	53	61	114	18	46.5	15.8	45	61	106	16	42.5	15.1	98	122	220	34	44.5	15.5
15:00	50	18	68	14	73.5	20.6	68	63	131	17	51.9	13.0	118	81	199	31	59.3	15.6
16:00	48	36	84	0	57.1	0.0	19	43	62	2	30.6	3.2	67	79	146	2	45.9	1.4
17:00	36	30	66	0	54.5	0.0	30	108	138	0	21.7	0.0	66	138	204	0	32.4	0.0
8:00～ 18:00	442	433	875	95	50.5	10.9	508	583	1,091	95	46.6	8.7	950	1,016	1,966	190	48.3	9.7